

スタッキングシェルフ

木製扉

組立・取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で、正しく組み立て、正しくお使いください。
また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

2024 年 7 月 11 日

重要なお知らせ (安全上のご注意)

ここに示した警告・注意事項はお使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。

⚠ 警告

❌ 禁止

⚠ 注意

🔧 実行しなければならぬ内容です。

⚠ 警告	死亡や重傷などに結びつくおそれがあるもの
❌ 禁止	●お子さまに製品に登る、ぶら下がるなどさせないでください。転倒や破損、ケガをするおそれがあります。 ●一部に片寄る過度な荷重は加えないでください。部材の破損の原因となり、ケガをするおそれがあります。 ●屋外では使用しないでください。変形や著しい劣化が起こり、ケガをする原因となります。 ●不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ、窒息するおそれがあります。
⚠ 行う	●本製品を取り付ける場合は、スタッキングシェルフ・3 段であっても、スタッキングシェルフに付属の転倒防止補助金具を必ず取り付けてください。取り付けない状態で使用すると、使用中に製品が転倒しケガをする原因となります。 ●必要なパーツ (㉓面ファスナー (長) や㉔面ファスナー (短) など) は必ずすべて取り付けで使用してください。パーツを抜いたり、取り付けが不完全だと強度が低下し、揺れや破損、ケガをするおそれがあります。 ●小さなお子さまのいるご家庭では保護材を使用してください。転倒などした場合に、ケガを防いでくれます。 ●電化製品などを収納する場合、電化製品付属の取扱説明書をよく読み、十分に隙間をあけ通気性をよくしてご使用ください。電気製品の故障や火災の原因になります。

⚠ 注意	傷害を負う可能性や物的損害が生じるおそれがあるもの
❌ 禁止	●指定の用途以外で使用しないでください。破損してケガをするおそれがあります。 ●破損や変形した状態では使用しないでください。製品の強度が弱くなりケガをするおそれがあります。 ●組み立てが不完全なまま使用しないでください。固定部分がはずれてケガの原因になることがあります。 ●扉を開けたままにしないでください。扉に衝突しケガをするおそれがあります。 ●扉に登ったり、ぶら下がったりしないでください。扉が落下してケガをするおそれがあります。

パーツリスト

共通

㉑ 扉×1	フィッティングパーツ
	㉓ 面ファスナー (長) ×1 裏面に両面テープが貼られています。 ㉔ 面ファスナー (短) ×1 裏面に両面テープが貼られています。 ㉕ ストッパー×1 裏面に両面テープが貼られています。

品 名	スタッキングシェルフ 木製扉 オーク材突板	スタッキングシェルフ 木製扉 ウォールナット材突板
J A N	4550583907976	4550583907983
製品寸法	約幅371 × 奥行25 × 高さ365 mm ※引き手含む	
製品重量	約1 kg	
用 途	スタッキングシェルフ用扉 ※【スタッキングシェルフ 猫用】には取り付けないでください。	
材 質	扉:天然木化粧MDF (オーク材突板) ヒンジ:金属 (ステンレス鋼) マグネット:ネオジウム磁石 ストッパー:金属 (鋼) 面ファスナー: ナイロン	扉:天然木化粧MDF (ウォールナット材突板) ヒンジ:金属 (ステンレス鋼) マグネット:ネオジウム磁石 ストッパー:金属 (鋼) 面ファスナー: ナイロン
表面加工	木部:アクリル樹脂塗装 ストッパー:エポキシポリエステル粉末塗装	
原 産 国	インドネシア	

ご使用方法

お問い合わせ先

廃棄について
●廃棄の際は、居住地域の自治体のルールに従い、処分してください。

製品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記お客様相談室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

お客様相談室でんわ

0120-14-6404

⚠ 注意 (つづき)	傷害を負う可能性や物的損害が生じるおそれがあるもの
❌ 禁止	●扉を勢いよく開閉したり、シェルフ本体の幅を超えて開かないでください。扉がはずれてケガをするおそれがあります。 ●扉を誤った向きに取り付けしないでください。扉がはずれてケガをするおそれがあります。 ●扉にフックや紐、物などぶら下げないでください。扉がはずれて落下する、製品が転倒しケガをする原因となります。
⚠ 行う	●組み立てや設置の際には、手や指が可動部や隙間に触れないようにしてください。指や手がはさまれて、ケガをするおそれがあります。 ●扉の開閉は、ゆっくり行ってください。扉やストッパーがはずれたり、破損してケガをするおそれがあります。
お願い (その他 注意)	
●使い始めは室内の換気を十分に行ってください。製品に微量のホルムアルデヒドが含まれることがあります。敏感な方や乳児などはアレルギー症状を起こすおそれがあります。 ●直射日光を避け、冷暖房具の熱や風に当たらないようにしてください。反り、割れ、変色の原因になります。 ●シンナーなどの有機溶剤や漂白剤などの薬剤でお手入れしないでください。変色や変形の原因となります。 ●塗装にアルコールを含む消毒剤などが垂れた場合にはすぐにふき取ってください。また、過度なアルコール消毒剤でのふき掃除は避けください。表面が変色や変質することがあります。 ●長時間、化学雑巾を接触させたままにしないでください。変色や表面がはがれる原因となります。 ●扉を取りはずす際は、定規や厚紙などを面ファスナーの間に差し込み、面ファスナーを剥離させてください。無理に引っ張ってははずす破損の原因になります。 ●スタッキングシェルフを保護したい場合、マスキングテープなどをスタッキングシェルフに貼ってから、付属の面ファスナーを取り付けてください。 ●壁のすぐ横に扉を設置した場合、扉を完全に開くと壁に当たることがあり、扉や壁にキズがつくおそれがあります。	

各部の名称

共通

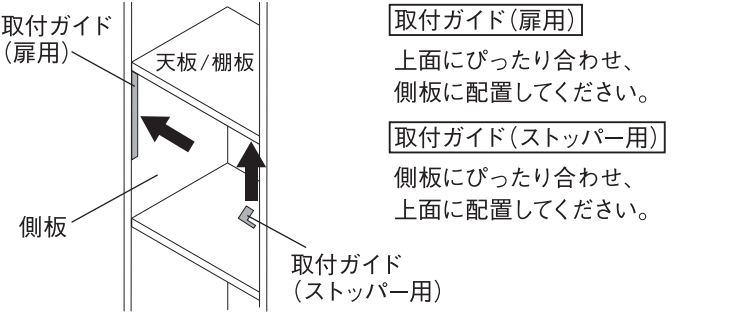
※イラストは左側に㉑、㉒を取り付けた場合の図です。 ㉑ 扉の引き手を左 (㉑、㉒が右手) に配置することもできます。	
	引き手
㉑ 扉	スタッキングシェルフ (別売り)
(完成図)	

組立方法

別売りのスタッキングシェルフを組み立ててから、以下の手順に従って取り付けしてください。

以下は、左側に扉が開く場合の説明です。
右側に取り付けたい場合は逆に取り付けてください。

1 取付ガイド (扉用・ストッパー用) を、本製品を取り付けたいスタッキングシェルフ (別売り) の側板または天板などにはがしやすいテープなどで配置してください。

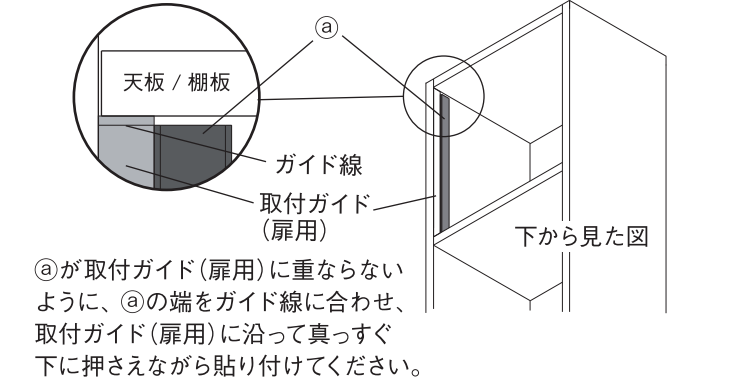


2 ㉑と㉒を側板に貼り付けます。

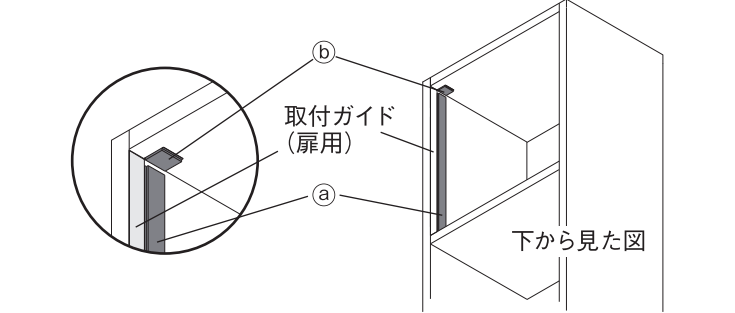
⚠ 注意	㉑㉒面ファスナー (長)、㉒面ファスナー (短) 裏面にある両面テープを、はがし再度貼り直すなどしないでください。両面テープの特性上、一度貼り付けると、はがして再度貼り直すことができませんのでご注意ください。
------	--

お願い (その他 注意)	㉑、㉒を貼る前に貼る面のほこりなどの付着物をふき取ってください。付着物があると粘着力が低下します。貼った後は全体を手で押さえて圧着し、ムラなく貼ってください。
--------------	---

① ㉑を取付ガイド (扉用) に合わせて側板に貼り付けてください。

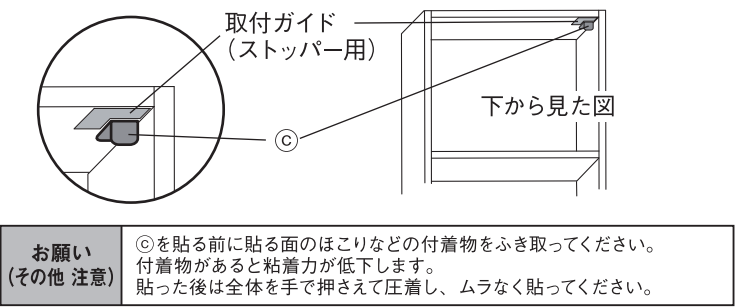


② ㉒を㉑の位置に合わせて天板 / 棚板に貼り付けてください。



3 ㉓を天板 / 棚板に取り付けます。

㉓が取付ガイド (ストッパー用) に重ならないように、押さえながら貼り付けてください。



お願い (その他 注意)	㉓を貼る前に貼る面のほこりなどの付着物をふき取ってください。付着物があると粘着力が低下します。貼った後は全体を手で押さえて圧着し、ムラなく貼ってください。
--------------	---

取付ガイド

枠線から切り取ってご利用ください。

この線に面ファスナーの短辺端部を合わせます。

⚠ 注意

❗ この組立・取扱説明書を印字してから取り付け用ガイドを切り取る場合は、必ず等倍で印字してください。等倍でないとき大きさが変わってしまい、正しく取り付けできません。

側板の前端に合わせてください。

ガイド線

右側開き

こちらが上側

側板の前端に合わせてください。

側板の前端に合わせてください。

取付ガイド (ストッパー用) 右側開き

取付ガイド (扉用) 右側開き

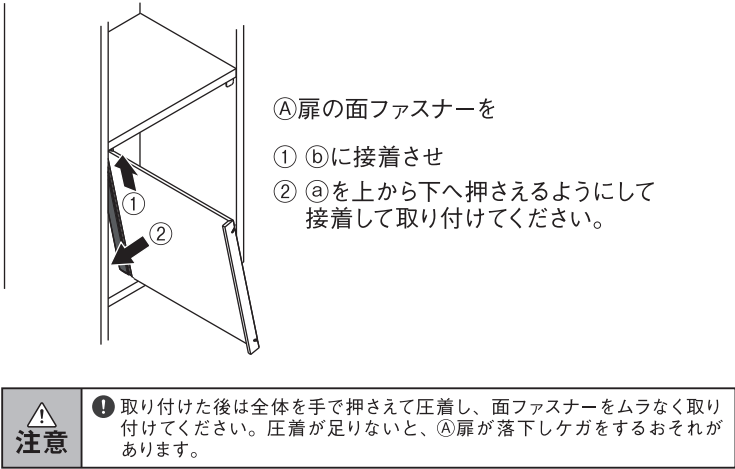
側板の前端に合わせてください。

側板の前端に合わせてください。

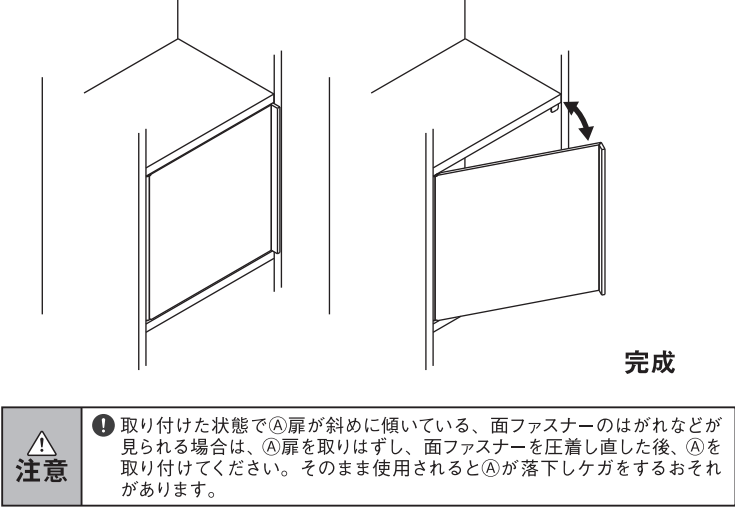
この線に面ファスナーの短辺端部を合わせます。

組立方法(つづき)

4 ③、④、⑤が正しく取り付けられているか確認し、取付ガイドを取りはずし、⑥扉を③、④に取り付けてください。



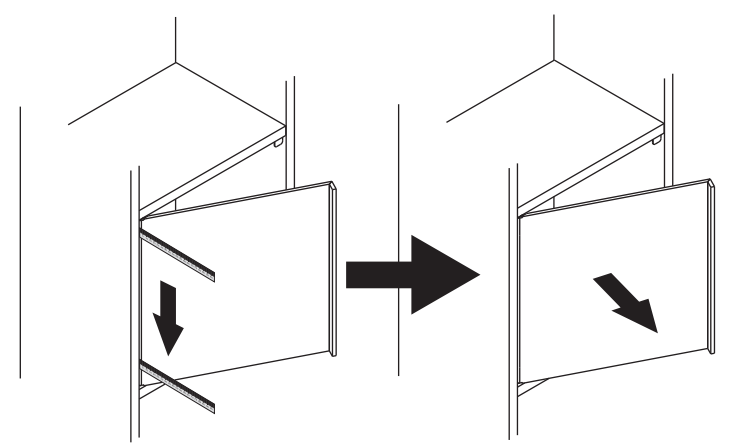
5 取り付け後、数回⑥扉を開閉して正しく取り付いていることを確認してください。



ご使用方法

⑥扉の取りはずし方

⑥扉の面ファスナーの間に定規や厚紙などを差しこんで、面ファスナーをはがし、⑥扉を取りはずしてください。



お手入れ方法

保守・点検

- 各部にゆれみがないか定期的に点検し、ゆるんでいたらしっかり取り付け直してください。ケガや製品の破損防止になります。
- 害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫害が拡大するおそれがあります。

木部のお手入れ

- 塗装面のほこりはやわらかい布または、はたきで軽く払ってください。
- 汚れのひどい時は、3～5％に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよくふき取ってください。次に乾いた布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。
- 長時間、化学雑巾を接触させたままにしないでください。変色や表面がはがれる原因となります。

金属部のお手入れ

- 毎日のお手入れはやわらかい布で乾ぶきしてください。
- 汚れのひどい時は、3～5％に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよくふき取ってください。次に乾いた布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。
- 金属部には、防錆潤滑油を薄く塗り、やわらかい布で軽くふき取ってください。